

# なくせ貧困

日本共産党  
参議院議員

# 山下よしき



近畿、全国の皆様のご支援で国会に戻していただき二年余が過ぎました。元気でやつております。一年目の国会活動では、「子ども貧困」「非正規切り」など貧困問題を積極的にとりあげ、若者たちとの交流もひろがりました。

総選挙では、国民の手で新しい政治の扉を開きました。「建設的野党」として政治を前に動かすために努力し、来年夏の参院選で躍進をかちとる決意です。

今後ともご指導よろしくお願い申し上げます。

# いいのか！子どもの貧困

「家庭の経済的困難によって、子どもの発達や成長が阻害されではならない」——3月9日の予算委員会で、山下議員は麻生首相に迫りました。いま、「子どもの貧困」が大きな社会問題となっています。山下議員は、母子家庭の母と子、教師、保育士、学生などから実態をききとり、国会でくりかえし取り上げました。

## ■就学援助

「リコードーを100円ショップで買ってきて、音が狂つて合わない子がいる。そんな子どもの気持ちがわかりますか」義務教育の命綱である就学援助事業が縮小され、助事業が縮小され、助用品を買うに学用品を買うにこと欠く子どもたちが増えていることを告発。塩谷文科相は「しっかりと対応してい

## ■母子加算

「おん、俺、友達おれへんから修学旅行いかへんよ」そんな切ない会話をしている母子家庭の母と子を、さらなる貧困に追いやつたのが生活保護の母子加算の廃止。正予算を組むなら、15兆円もの補正予算を組むなら、200億円で生きる母子加算の復活を真っ先に

## ■選学金

「返済金額を考えると自信を失い、大学院への進学を断念しました」世界では、返す必要のない給付制の奨学金制度が主流。ところが日本の奨学金は、利子までが3ヶ月滞れば個人信用情報機関に通報されることに（ブラックリスト化）。「奨学金制度が単なる貸金業に変質している」と厳しく批判しました。

行うべきだと舛添厚労相に迫りました。日本の大学の初年度納付金（入學金と授業料）は、国立で80万円、私立で平均130万円。世界でも異常に高さです。そこには景気悪化が重なり、進学をあきらめる高校生、

## ■学費

# 郵政問題でもがんばりました！

## 日本郵政 西川社長 6つの責任

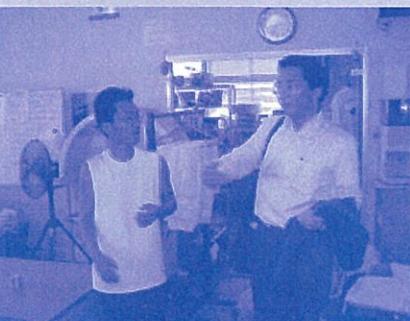
- ①「かんぽの宿」など国民財産をたたき売り
- ②ゆうちょ銀行「カード事業」など三井住友とゆず
- ③かんぽ生命「保険金未払い」を公表せず
- ④「障害者団体向け第三種郵便」の悪用を見逃す
- ⑤簡易郵便局の閉鎖など国民サービスの低下
- ⑥21万人の非正規労働者のワーキングプア化

トヨタに自動車部品を納入している住友電装（愛知）の違法な「派遣切り」を告発。派遣労働者を同じ製造ラインで3年以上勤かせながら、途中で「組織変更」して法を逃れる手口でした。大企業があこぎなやり方をしたうえ、発覚したら労働者を解雇する。そういうことを見過ごしていいのか」とただしました。麻生首相は「厳正に指導したい」と答えました。



「かんぽの宿」の安値売却、「かんぽ生命」の保険金支払い漏れなど、郵政問題を連続して追及。

## 障害者福祉施設・野麦の郷を訪問



映画「ふるさとをください」のモデル「野麦の郷」（和歌山）を訪問。「ほっこりやん」と進めてきた事業や施設の案内をうけました。

## 地域医療まもれ 大淀病院で懇談



医師・看護師不足、病院老朽化のもとで、地域の医療を守りたいと頑張る町長さん、院長さんらと懇談しました。（奈良）

## 台風被害の佐用町を視察



7月の台風9号の豪雨で被害をだした兵庫県佐用町をただちに訪問。現場の要望をまとめ、一刻も早い国の支援を要請しました。

## 生活保護の現場は大変



増加する生活保護に、予算もケースワーカーも不足する門真市・守口市を訪問。実情を聞かせていただきました。（西口勇守口市長と）

## まもれ雇用促進住宅



「一枚の紙きれで出ていけと言われて不安」と「居住権を守る会」を結成した滋賀の皆さんと懇談。一緒に上京し厚労省に要請ました。

## 第三回日中議員会議で発言



参議院が招待した中国代表団（団長：李建国・全人代常務委員会副委員長）と、歴史認識、北東アジアの平和と安定について意見交換しました。

